

一般社団法人 奈良県経済倶楽部

令和元年 定時会員総会資料
(第81回)

日 時 令和元年5月28日 11時～

場 所 一般社団法人
奈良県経済倶楽部会議室

令和元年(第 81 回)定時会員総会次第

1、開 会 (11 時)

2、会長挨拶 菊池会長

3、議長選出 (定款第 23 条)

4、会議の成立 出席者数 ()
(定款第 24 条、25 条、26 条)

5、議事録署名人選任 (定款第 27 条)

6、議 事

[報告事項]

平成 30 年度 事業報告

[承認・決議事項]

第 1 号議案 平成 30 年度 計算書類承認の件

7、閉 会

(懇談及び会食、解散 終了予定 12 時 30 分)

【関係定款】

第 23 条 会員総会の議長は、当該会員総会において、出席会員の中から選出する。

第 24 条 会員総会における議決権は、会員 1 名につき 1 個とする。

第 25 条 会員総会の決議は、総会員の議決権の過半数を有する会員が出席し、出席した当該会員の議決権の過半数をもって行う。

第 26 条 会員総会に出席しない会員は、あらかじめ通知された事項について、理事会の決議を経て書面又は電磁的記録をもって議決し、又は他の会員を代理人として議決権の行使を委任することができる。

2 前項の場合、その会員は出席したものとみなす。

第 27 条 会員総会の議事については、法令で定めるところにより、議事録を作成する。

2 議事録には議長、議事録作成者及び会員総会において選任された議事録署名人が署名又は記名押印しなければならない。

平成 30 年度 運営報告

平成 30 年 4 月 1 日～31 年 3 月 31 日

1、倶楽部の沿革

昭和 23 年 4 月 23 日 社団法人として創立

平成 25 年 4 月 1 日 一般社団法人へ移行

2、会員の状況

期 首 会員数 406 名 総会議決権数 400 (同一法人の複数会員登録を調整)

期 末 会員数 406 名 総会議決権数 400

3、会議の状況（当部関係）

【会員総会＝第 80 回通常総会】

5. 25 【報告事項】平成 29 年度 事業報告

【承認・決議事項】平成 29 年度 計算書類承認の件

【理事会】

5. 15 理事会 1、会員総会に提案する案件について

【報告事項】

1. 平成 29 年度運営報告及び「公益目的計画実施報告書」

2. 新年度事業計画及び収支予算

【承認事項】

1. 平成 29 年度計算書類承認の件 — 監査報告

2. 任期満了に伴う役員改選の件

2、その他

1. 会員の入退会審議について

2. 会館修繕工事について

10. 16 理事会

【報告事項】

1. 平成 30 年度上半期の運営事業報告

2. 代表理事・業務執行理事の業務報告

3. 新規テナント入居について

4. 会館修繕工事について

【審議事項】

1. 下半期の運営・予算執行について

2. 会員の入退会（及び指定代表者交代）について
3. 19 理事会 【報告事項】
1. 代表理事、業務執行理事の業務執行状況
 2. 会館修繕工事完了について
- 【審議事項】
1. 次年度の事業計画案・予算案の審議
 2. 会員の入退会（及び指定代表者交代）について

【監事会】

5. 10 監事会 会計・決算、業務状況を監査

【正副会長会、委員会、等】

4. 3 創立70周年記念事業実行委員会 今後の事業計画について
5. 15 正副会長会 倶楽部運営について
6. 5 創立70周年記念事業実行委員会 70周年記念事業について
7. 3 創立70周年記念事業実行委員会 70周年記念事業について
7. 3 文化啓発委員会 本年度の視察計画について
7. 20 創立70周年記念式典（於：ホテル日航奈良）
7. 23 会館テナント会議、地蔵祭り
9. 4 事業委員会 秋の視察研修会の計画について
※台風21号接近のため、書面審議とした
10. 16 正副会長会 倶楽部運営について
2. 5 事業委員会 ①春の視察研修会の計画について
②今年度の事業報告と来年度の予算計画について
3. 5 総務委員会 ①次年度事業計画及び、予算案の策定
②会館修繕工事完了報告
3. 19 正副会長会 倶楽部運営について

4、事業の経過、及びその成果

(円)

事業別	事業収支・予定額	事業収支・決算額
公益目的支出計画	△11,529,000	△9,787,321
その他事業	18,281,000	22,036,805
法人管理費	△8,602,000	△8,623,384

公益目的支出計画（26年間継続）

(円)

公益目的財産額	過年度支出累計額	当年度支出額	差引・翌期繰越額	達成率 %
187,882,031	40,594,521	9,787,321	137,500,189	26.8%

※年間支出計画額=7,256,000円。6年経過時点の支出上回額=6,845,842円。

【公益目的支出計画＝①視察研修事業】

〈当初計画通り、知識徳性の啓発、視野の拡大・教養の涵養などを目的に、視察研修会を国内3回、観劇会を1回実施した。なお事業の実施に要した費用は、添付の損益計算（正味財産増減）内訳表に記載。〉

4. 18 【視察研修会＝事業委員会】 京都綾部グンゼ博物苑・美山かやぶきの里
参加・会員21名、一般105名、合計126名
11. 13 【視察研修会＝事業委員会】 めんたいパーク神戸三田・大塚国際美術館
参加・会員23名、一般100名、合計123名
11. 30～12. 2 【国内視察研修旅行：鹿児島方面3日間＝文化啓発委員会】 参加13名
12. 7 【観劇会＝文化啓発委員会】 京都四條・南座 顔見世興行鑑賞
参加・会員18名、一般8名、合計26名

【公益目的支出計画＝②講演講習及び文化国際力向上事業】

〈当初計画通り、講演講習を18回実施し、幅広く知識・教養を学んだほか、その情報を機関誌及びネットにおいて発信した。講師招聘には「継3事業＝諸団体との連携支援事業」の推進も寄与した。※台風接近のため1回休会〉

4. 3 「創業50年 柿の葉ずしヤマトの歩んできた道」
株式会社柿の葉ずしヤマト 代表取締役 宮倉 靖幸 氏
4. 17 「郡山城 ― 近世から近現代へ」
公益財団法人郡山城史跡・柳沢文庫保存会 副理事長 柳沢 保徳 氏
5. 15 「大学と社会の接続」 国立大学法人 奈良女子大学 学長 今岡 春樹 氏
6. 5 【公開講演会】
「日本人の美意識」 日本画家 松伯美術館 館長 上村 淳之 氏
6. 19 「田原本の目指す3つの未来」 田原本町長 森 章浩 氏
7. 3 「吉野ひのき、杉、手すき和紙のお話しと『ライトセラピー』について」
吉野檜あかり作家 坂本 尚世 氏
7. 20 【創立70周年記念講演会】（於：なら100年会館）
「ものづくり奮闘記」 トヨタ自動車株式会社 相談役 張 富士夫 氏
9. 4 台風21号接近のため、休会
9. 18 「手もみ茶にこめる思い」 上久保茶園 園主 上久保 淳一 氏
10. 2 「指定管理事業の運営」
奈良交通㈱ 常務取締役生活創造事業本部長 石川 正也 氏
10. 16 「電力業界と原子力発電の現状と課題」
関西電力株式会社 理事・奈良支社長 木村 治久 氏
11. 6 【公開講演会】
「『万葉集』歌えば命の泉わくー『万葉集』は言葉の文化財ー」
奈良大学 文学部 教授 上野 誠 氏

11. 20 「マリンバ道まっしぐら～気が付けばもう 60 年～」
 マリコ・マリンバスタジオ 代表
 マリンバ奏者 松本 真理子 氏
12. 4 【忘年の会】
1. 15 「奈良の宮大工の仕事」
 株式会社瀧川寺社建築 代表取締役・管理建築士 瀧川 伸 氏
2. 5 【公開講演会】〔法華寺友の会と共催〕
 「御所文化、信仰と肖像～比丘尼御所としての法華寺」
 中世日本研究所 所長 モニカ・ベーテ 氏
2. 19 「悪僧の復権～玄昉・道鏡・隆光」
 西大寺清浄院 住職
 種智院大学 教授 佐伯 俊源 師
3. 5 「生まれかわって来た子（再生譚）」
 奈良県立大学 客員教授 岡本 彰夫 氏
3. 19 「南都銀行ホッケー部について
 ～活動報告ならびに社会・地域・企業への貢献等～」
 南都銀行(株)ホッケー部 SHOOTING STARS 笹木 美里 氏
 早戸 和希 氏

〈通年事業〉

- 〔スマホ教室〕 J A F 奈良支部・K C N の協力で 11 月 6 日開催。会員及び一般合わせて、16 名参加。
- 〔パソコン研修室〕 初心者、入門者、自習者向けの無料パソコン研修室に会員及び一般合わせて、延べ 0 名（回）の利用。
 （前年度 11 名／回）。
- 〔ハンゲル勉強会〕（中級）毎週月曜日 13 時 30 分から 16 時を定例に、41 回開催。
 講師は陳效娥（ジン・ヨンア）さん。
- 〔中国語会話教室〕 毎週月曜日の午前 10 時から正午を定例に、36 回開催。
 講師は竹田治美（中国名＝周家平）さん。

【公益目的支出計画＝③諸団体との連携支援事業】

〈当初計画通り、下記の関係諸団体・機関・社団・財団・N P O 等との連絡協調を推進し、事業の共同開催に生かすことが出来た。また各団体の主催事業への参加や事業推進に協力するなど支援連携及び運営協力を行ったほか、地域の祭祀・イベント等の実施・P R に支援協力を行った。なお事業の実施に要した費用は、添付の損益計算（正味財産増減）内訳表に記載。〉

4. 16 奈良弁護士会 新役員就任披露会
5. 10 近鉄奈良駅前交番連絡協議会 総会
5. 17 リニア中央新幹線建設促進奈良県期成同盟会 総会
7. 6 一般社団法人奈良県経済産業協会 定時総会

- 7. 17 京奈和自動車道建設促進奈良県民会議 理事会、総会
- 7. 27 東大寺唯心会 定時総会
- 8. 28 奈良日日新聞社 新生奈良研究会 8月例会
- 9. 4 奈良日日新聞創刊 120周年記念祝賀会
- 10. 1 共同募金会 近鉄奈良駅前啓発イベント
- 10. 19 奈良経済同友会 創立 70周年記念式典・祝賀会
- 10. 23 中核市奈良 21研究会 10月例会
- 11. 14 奈良県中小企業団体中央会 平成 30年度「奈良県中小企業・小規模事業者
活力強化集会」並びに「中小企業代表者等交流会」
- 11. 20 公益社団法人 橿原経済倶楽部 創立 30周年記念式典・祝賀会
- 11. 27 奈良県ユニセフ協会 2019年度事業計画・予算役員会
- 12. 9 奈良ユネスコ協会 2018 絵画展表彰式
- 12. 17 三重・奈良・大阪リニア中央新幹線建設促進大会
- H31. 1. 7 橿原経済倶楽部・橿原商工会議所 新年賀詞交歓会
- 1. 10 生駒商工会議所 新年交歓会
- 1. 25 一般社団法人 奈良経済産業協会 新春特別講演会・新春交流懇親会
- 2. 16 奈良ユネスコ協会 創立 70周年記念式典
- 3. 10 京奈和自動車道 大和北道路 起工式
- 3. 16 JR西日本 JR奈良～新大阪直通列車 出発式
- 3. 26 奈良市留学支援コンソーシアム 留学成果報告会

<関係する諸機関、団体など>

- リニア中央新幹線 建設促進奈良県期成同盟会
- 三重県・奈良県 リニア中央新幹線建設促進会議
- 京奈和自動車道 建設促進奈良県民会議
- 東海南海連絡道 推進期成同盟会
- 奈良県商工会議所連合会 (奈良、大和高田、橿原、生駒)
- 公益社団法人 橿原市経済倶楽部
- 奈良商工会議所友好倶楽部
- 奈良経済同友会
- 一般社団法人 奈良経済産業協会
- 奈良県中小企業家同友会
- 日本赤十字社、 共同募金会 (赤い羽根)
- 公益財団法人奈良県緑化推進協会 (緑の羽根)
- 金曜会
- 近鉄奈良駅前交番連絡協議会
- 公益財団法人 奈良県暴力団追放県民センター
- 公益社団法人 なら犯罪被害者支援センター

公益財団法人 奈良県防犯協会
 一般財団法人 奈良県ビジターズビューロー
 公益社団法人 まちづくり国際交流センター
 一般財団法人 奈良市総合財団勤労者福祉サービスセンター
 一般財団法人 春日若宮おん祭保存会
 一般財団法人 奈良の鹿愛護会
 奈良県ユニセフ協会、 奈良ユネスコ協会、 奈良県囲碁協会
 社会福祉法人 奈良いのちの電話協会
 一般財団法人 奈良至誠会館
 公益社団法人 奈良納税協会
 奈良県ボーイスカウト振興会
 NPO法人音楽の森
 東大寺唯心会、 法華寺友の会、
 薪御能保存会、 奈良マラソン 2018
 奈良大学、 奈良学園大学
 奈良市東向商店街
 「まほろばエコオフィス宣言」運動
 奈良市留学支援コンソーシアム
 特定非営利活動法人ハート・オブ・ゴールド

【共益その他の事業】

1. 8 5団体合同・新年名刺交換会 於・ホテル日航奈良・参加 700 名

〈通年事業〉

- | | |
|---------|--|
| 〔火曜午餐会〕 | 毎月第 1、第 3 火曜日 12 時 15 分を定例に、当部 5 階会議室で開催。会食を共にし会員相互の親睦を温めるとともに、情報交換や事業の計画、各種連絡事項の通知などを行った。 |
| 〔定例講演会〕 | 火曜午餐会後は講演を聴き、各自の切磋琢磨につとめた。
なお、12 月は忘年の会として開催した。 |
| 〔エコーの会〕 | 会員相互の親睦連携を目的に、カラオケ同好会を会員有志で結成。
2 カ月に 1 度、第 1 土曜日に例会を開催。 |
| 〔囲碁道場〕 | 毎月の最終日曜日を除く土曜・日曜の午後で開催。会員のみならず
広く一般から同好の士が集い腕を磨いております。 |

【会館運営事業】

7. 23 地蔵祭り、会館テナント会議開催。

〈経済会館入居テナント〉

- 1階 成城石井、うどん亭
- 2階 月日亭 = 1、2階=(株)近鉄リテーリング
- 3階 占いサロン 龍
東大寺唯心会
特定非営利活動法人 全国盲老人福祉施設連絡協議会
(株)近鉄リテーリング (GOTO-CHI 奈良店)
国際ソロプチミスト奈良
おおみね法律事務所
奈良県臨床心理士会
- 4階 公益社団法人 なら犯罪被害者支援センター
奈良県印刷工業組合
黄梅舎
日本貸金業協会 奈良県支部
奈良県私立幼稚園連合会・奈良県私立幼稚園PTA連合会
奈良県中小企業家同友会

〈会館5階、及び3、4階会議室〉

(回数)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
41	40	39	37	18	25	35	21	19	19	25	52	371

(前年 581 回)

【広告・広報】

- ・法令による広告事項は、倶楽部会館1階に掲示したほか当部ホームページに掲載。
(<http://narakenkc.sakura.ne.jp/>)
- ・会報『倶楽部』誌を年12回(月1回)発行

5、過年度の財産及び損益の状況

区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度 (当該年度)
経常収益	8,596,290	5,626,290	11,431,945	12,940,383	4,072,424
当期経常増減額	6,583,790	4,361,590	12,454,411	9,387,583	3,434,924
正味財産期末残高	△4,915,936	△554,346	11,900,065	21,287,648	24,913,748

貸借対照表

平成31年3月31日現在

(単位・円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現 金	241,233	
預 貯 金	78,403,978	
未 収 入 金	4,298,825	
流動資産合計		82,944,036
2 固定資産		
基本財産		
建物	382,177,183	
建物附属設備	96,043,643	
構築物	1,660,000	
工具器具備品	10,712,680	
土地	472,435	
リース資産	36,642,459	
減価償却累計額	△ 326,844,630	
基本財産合計	200,863,770	
その他の固定資産		
預け保証金	80,000	
その他の固定資産合計	80,000	
固定資産合計		200,943,770
資産合計		283,887,806
II 負債の部		
1 流動負債		
未払費用	806,164	
未払法人税等	252,100	
前受金	5,950,797	
仮受金	1,539,118	
リース負債	6,040,351	
流動負債合計		14,588,530
2 固定負債		
リース負債	33,968,383	
預り保証金	63,390,000	
退職給与引当金	8,847,145	
別途預り金	138,180,000	
固定負債合計		244,385,528
負債合計		258,974,058
III 正味財産の部		
一般正味財産		24,913,748
正味財産合計		24,913,748
負債・正味財産合計		283,887,806

損益計算書（会館運営・公益事業会計）

自 平成30年4月 1日

至 平成31年3月31日

(単位・円)

科 目	金	額
< 経常損益 >		
経常収益		
事業収益		
貸店舗収入	62,871,680	
貸会場収入	1,052,520	
共益金収入	3,467,750	
会費収入	5,383,890	
会報掲載広告収入	300,006	
その他雑収入	2,041,221	
	75,117,067	
財務収益		
受取利息	24,026	
		75,141,093
財務費用		
支払利息	151,334	
		151,334
経常費用		
事業費用	12,582,322	
管理費用	58,335,013	
		70,917,335
経常利益		4,072,424
経常外収益		
退職給付引当金取崩	855,989	855,989
経常外費用		
固定資産除却損失	664,813	664,813
		4,263,600
税引前当期純利益		4,263,600
法人税、住民税及び事業税等		637,500
当期純利益		3,626,100

平成30年度 損益計算書(正味財産増減)内訳書
平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

科 目	公益目的支出計画(実施事業)				その他事業		法人	合 計
	視察研修 事業	講演講習及 び文化国際 力向上事業	諸団体との 連携支援 事業	小 計	会館運営 事業	共益その他 の事業	管理費	
I.一般正味財産増減の部								
1.経常増減の部								
(1)経常収益								
受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0
会費	0	0	0	0	0	0	0	0
事業収益	1,685,186	1,109,815	0	2,795,001	67,391,950	2,588,889	0	72,775,840
会館収入	0	0	0	0	67,391,950	0	0	0
事業会費	1,685,186	1,109,815	0	2,795,001	0	2,588,889	0	0
雑収益	0	0	0	0	1,401,227	0	964,026	2,365,253
雑収入	0	0	0	0	1,401,227	0	964,026	0
経常収益計	1,685,186	1,109,815	0	2,795,001	68,793,177	2,588,889	964,026	75,141,093
(2)経常費用								
事業費	4,817,028	5,920,192	1,845,102	12,582,322	46,153,330	3,191,931	9,778,586	71,706,169
給与手当	321,866	643,733	321,866	1,287,465	14,483,986	160,933	160,933	16,093,317
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0	0
福利厚生費	52,398	104,796	52,398	209,592	2,357,929	26,199	26,199	2,619,919
中小企業退職金共済	18,240	36,480	18,240	72,960	820,800	9,120	9,120	912,000
旅費交通費	4,363,513	67,798	9,807	4,441,118	75,137	84,889	2,390	4,603,534
通信運搬費	19,768	39,536	19,768	79,072	889,552	9,883	9,883	988,390
減価償却費	0	670,675	0	670,675	7,545,104	0	167,669	8,383,448
事務消耗品費	15,198	30,396	15,198	60,792	683,909	7,598	7,598	759,897
会館管理諸費	0	0	0	0	9,948,852	0	0	9,948,852
印刷広報費	0	987,000	0	987,000	480,000	0	0	1,467,000
光熱水料費	0	82,676	0	82,676	930,112	10,334	10,334	1,033,456
保険料	0	0	0	0	482,070	0	0	482,070
諸謝金	0	1,254,839	0	1,254,839	0	0	0	1,254,839
交流支援費	0	0	907,825	907,825	0	393,371	0	1,301,196
会議会合費	0	0	0	0	182,390	2,159,104	0	2,341,494
租税公課(固資産税)	0	366,296	0	366,296	4,120,830	0	91,574	4,578,700
租税公課(法人税等)	0	0	0	0	659,838	0	0	659,838
広告(販売)費	0	0	0	0	336,298	0	0	336,298
交際費	0	0	0	0	445,749	0	2,717,400	3,163,149
雑費	26,045	537,040	0	563,085	1,710,774	330,500	0	2,604,359
寄付金	0	0	500,000	500,000	0	0	0	500,000
70周年記念事業費	0	1,098,927	0	1,098,927	0	0	6,424,152	7,523,079
支払利息	0	0	0	0	0	0	151,334	151,334
経常費用計	4,817,028	5,920,192	1,845,102	12,582,322	46,153,330	3,191,931	9,778,586	71,706,169
評価損益等調整前	△ 3,131,842	△ 4,810,377	△ 1,845,102	△ 9,787,321	22,639,847	△ 603,042	△ 8,814,560	3,434,924
当期経常増減額	△ 3,131,842	△ 4,810,377	△ 1,845,102	△ 9,787,321	22,639,847	△ 603,042	△ 8,814,560	3,434,924
2.経常外増減の部							191,176	191,176
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	191,176	191,176
当期一般正味財産増減額	△ 3,131,842	△ 4,810,377	△ 1,845,102	△ 9,787,321	22,639,847	△ 603,042	△ 8,623,384	3,626,100
他会計振替額	△ 3,131,842	△ 4,810,377	△ 1,845,102	△ 9,787,321	△ 19,013,747	△ 603,042	△ 8,623,384	
一般正味財産期首残高	0	0	0	0	21,287,648	0	0	21,287,648
一般正味財産期末残高	0	0	0	0	24,913,748	0	0	24,913,748
II.正味財産期末残高	0	0	0	0	24,913,748	0	0	24,913,748

一般社団法人 奈良県経済倶楽部

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

I 重要な会計方針に係る事項に関する注記

- 1) 一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して作成しております。
- 2) 資産の評価基準及び評価方法
 - A建物 取得原価主義を採用しております。
 - B建物付属設備 取得原価主義を採用しております。
 - C構築物 取得原価主義を採用しております。
 - D工具器具備品 取得原価主義を採用しております。
 - E土地 取得原価主義を採用しております。
 - Fリース資産 取得原価主義を採用しております。
- 3) 固定資産の減価償却の方法
 - A建物 旧定率法を採用しております。
 - B建物付属設備 旧定率法・定率法を採用しております。
 - C構築物 定率法を採用しております。
 - D工具器具備品 旧定率法・定率法を採用しております。
 - Eリース資産 定額法を採用しております。
- 4) 収益及び費用の計上基準
 - 費用・収益とも 発生主義を採用しております。
- 5) 消費税などの会計基準
 - 消費税の会計処理は税抜き方式を採用しております。

II 貸借対照表等に関する注記

1) 基本財産及び特定資産の増減及びその残高

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	472,435	0	0	472,435
建物	133,490,333	0	6,007,065	127,483,268
建物付属設備	1,980,637	34,827,779	1,596,665	35,211,751
構築物	1,632,333	0	326,467	1,305,866
器具備品	316,054	550,000	708,890	157,164
器具備品うち絵画	1	0	0	1
リース資産	0	36,642,459	409,174	36,233,285
基本財産	137,891,793	72,020,238	9,048,261	200,863,770

- (注) 1. 建物本館電気設備改修工事・空調設備改修工事を株式会社榊谷設計監理のもと株式会社松田組施工で完了しました。
 2. 建物附属エレベーター設備改修工事吉田機電株式会社施工で完成しました。
 3. 空調設備については、南都リース株式会社・リース資産としました。

2) 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

(単位:円)

科目	当期末残高	内指定正味財産からの充当	内一般正味財産からの充当	内負債に 対応する額
土地	472,435	0	472,435	0
建物	127,483,268	0	127,483,268	0
建物付属設備	35,211,751	0	35,211,751	0
構築物	1,305,866	0	1,305,866	0
器具備品	157,164	0	157,164	0
器具備品のうち絵画	1	0	1	0
リース資産	36,233,285	0	36,233,285	36,233,285
基本財産	200,863,770	0	200,863,770	36,233,285

3) 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高 (単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	382,177,183	254,693,915	127,483,268
建物付属設備	96,043,643	60,831,892	35,211,751
構築物	1,660,000	354,134	1,305,866
器具備品	10,712,680	10,555,515	157,165
リース資産	36,642,459	409,174	36,233,285
計	527,235,965	326,844,630	200,391,335

(注) 1. 空調設備改修・電気設備改修に伴い、旧空調設備 簿価664,810円及び旧電気設備 簿価1円、旧エレベーター設備 簿価1円、器具備品中ファクシミリ 簿価1円、合計664,813円を除却しました。

4) 引当金の明細 (単位:円)

科目	期首残高	当期減少額		期末残高
		目的使用	その他	
退職給付引当金	9,703,134	0	855,989	8,847,145

(注) 1. 中小企業退職金制度を利用しており、掛金が引当額より多くなったための取崩額。

財 産 目 録

平成31年3月31日現在

(単位・円)

科 目	金	額	
I 資産の部			
1 流動資産			
現金 手許有高、金庫	241,233		
預貯金 (株)南都銀行本店・(株)三菱東京UFJ銀行 (株)三井住友銀行 奈良中央信用金庫・奈良信用金庫 大和信用金庫	78,403,978		
未収金 奈良税務署他3件	4,298,825		
流動資産合計		82,944,036	
2 固定資産			
(1)基本財産			
建物 鉄筋コンクリート5階建	127,483,268		
建物附属設備 電気、給排水等	35,211,751		
構築物 竹垣	1,305,866		
工具、器具、備品 絵画・応接セット・金庫他	157,165		
土地 222.01坪	472,435		
リース資産 空調設備一式	36,233,285		
基本財産合計	200,863,770		
(2)その他の固定資産			
預け保証金 総合警備保障(株)	80,000		
その他の固定資産合計	80,000		
固定資産合計		200,943,770	
資産合計			283,887,806
II 負債の部			
1 流動負債			
未払費用 奈良市企業局 他1件	806,164		
未払法人税等 平成30年度法人税等・住民税 事業税等確定分	252,100		
前受金 平成31年度分家賃・貸会場他	5,950,797		
仮受金 職員の源泉税、賛助会員入会金他	1,539,118		
リース負債 南都リース(株) 平成31年度返済分	6,040,351		
流動負債合計		14,588,530	
2 固定負債			
リース負債 南都リース(株)	33,968,383		
預り保証金 会館テナント11軒分	63,390,000		
退職給与引当金	8,847,145		
別途預り金	138,180,000		
固定負債合計		244,385,528	
負債合計			258,974,058
正味財産			24,913,748

監 査 報 告

一般社団法人奈良県経済倶楽部
会 長 菊 池 攻 様

一般社団法人奈良県経済倶楽部

監 事 岡本 善英 印

監 事 野崎 善男 印

監 事 若林 清 印

当法人の平成 30 年度（平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで）の事業報告、計算書類、これらの附属明細書、理事の業務執行の監査について、次のとおり報告します。

1、 監査の方法及びその内容

各監事は、理事会に出席し、理事等からその職務の執行状況について報告を受け必要に応じて説明を求めました。

また、当該年度の会計帳簿、重要な決裁文書及び報告書等の調査を行い、事業報告、計算書類、附属明細書、及び公益目的支出計画実施報告書を検討しました。

2 監査の結果

(1) 事業報告及びその附属明細書は法令及び定款に従い当法人の状況を正しく表示しています。

(2) 計算書類とその附属明細書は当法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しています。

(3) 理事の職務の遂行に関し、不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

(4) 当法人の業務の適正を確保するために必要な体制の整備等についての理事会の決議の内容は相当です。

(5) 公益目的支出計画実施報告書は法令及び定款に従い、当法人の公益目的支出計画の実施状況を正しく表示しています。

以 上

平成 31 年 4 月 26 日

【ご参考】

令和元年度 事業計画

奈良県経済倶楽部は、昨年度、創立70周年記念事業を執り行うと共に、築30年を迎えた会館の大規模改修工事を無事終え、新たな節目を迎える。改めて、定款目的項に謳う「会員相互の交誼親睦を敦くし、その知識徳性を啓発すると共に、奈良県商工業の振興を通じて地域経済の活力増進と社会文化の向上に貢献する」との理念を、会員各自が認識出来るよう発信してゆくと共に、関係諸団体との連携協調をはかり、これからの高齢化社会を切り抜けるべく、下記の諸事業を継続実施する。

【実施事業】 公益目的支出計画の実施
 関係諸団体との連携協調及び支援
 文化国際力、及び地域力の向上
 会員の資質涵養、教養・見識の高揚
 会館の運営

なお、業務を補完する運営委員の常設委員会の役割分担は次の通り。

[総務委員会] 倶楽部運営管理の助言
 [事業委員会] 視察研修会の企画立案
 [文化啓発委員会] 研修旅行の企画立案

(単位:円)

事業名	内容	支出金額	収入・会費	収 支
公益目的支出計画		14,857,000	4,000,000	10,857,000
視察研修事業		7,443,000	3,300,000	
視察研修会	年2回実施	2,300,000	700,000	
研修旅行	旅行	2,800,000	2,100,000	
伝統文化研修	顔見世興行観劇	750,000	500,000	
(実施に要する諸費用)		1,593,000		
講演講習及び文化国際力向上事業		5,963,000	700,000	
研修啓発費	研修会講師招聘	1,500,000		
語学文化研修	ハングル・中国語	1,300,000	700,000	
(実施に要する諸費用)		3,163,000		
諸団体との連携支援事業		1,451,000		
諸団体連携支援	参画推進、共催等	1,000,000		
(実施に要する諸費用)		451,000		
共益その他の事業		4,770,000	2,800,000	1,970,000
新年名刺交換会	2020年1月7日	500,000		
火曜午餐会	毎月第1・第3火曜開催	3,500,000	2,800,000	
(実施に要する諸費用)		770,000		
会館運営事業	ビル運営、貸会場	51,714,000	68,950,000	
法人管理費		4,009,000	50,000	
通常総会	2019年5月28日	300,000		
新規事業		600,000		
(その他法人会計諸費用)		3,109,000	50,000	
合計		75,350,000	75,800,000	-450,000

◎支出計画書ですので、収支は正負逆表示となります。

2019年度 予算—正味財産増減内訳表

2019年4月1日～2020年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的支出計画(実施事業)				その他事業		法人管理費	合計
	視察研修事業	講演講習及び文化国際力向上事業	諸団体との連携支援事業	小計	会館運営	共益他		
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0
会費								
事業収益	3,300,000	700,000	0	4,000,000	67,800,000	2,800,000	0	74,600,000
会館収入					67,800,000			
実施事業会費	3,300,000	700,000	0	4,000,000		2,800,000		
雑収益					1,150,000		50,000	1,200,000
雑収入					1,150,000		50,000	
経常収益計	3,300,000	700,000	0	4,000,000	68,950,000	2,800,000	50,000	75,800,000
(2) 経常費用								
事業費	7,443,000	5,963,000	1,451,000	14,857,000	51,714,000	4,770,000	4,009,000	75,350,000
給料手当	340,000	680,000	340,000	1,360,000	15,300,000	170,000	170,000	17,000,000
退職給付費用								
福利厚生費	50,000	100,000	50,000	200,000	2,250,000		50,000	2,500,000
中小企業退職金共済	20,000	40,000	20,000	80,000	900,000		20,000	1,000,000
旅費交通費	5,667,000	13,000	7,000	5,687,000	306,000		7,000	6,000,000
通信運搬費		36,000	18,000	54,000	828,000	100,000	18,000	1,000,000
減価償却費		1,256,000		1,256,000	14,130,000		314,000	15,700,000
事務消耗品費	16,000	32,000	16,000	64,000	720,000		16,000	800,000
会館管理諸費					10,000,000			10,000,000
印刷広報費	600,000	600,000		1,200,000				1,200,000
光熱水料費		96,000		96,000	1,080,000		24,000	1,200,000
保険料					520,000			520,000
諸謝金		2,000,000		2,000,000				2,000,000
交流支援金			1,000,000	1,000,000		500,000		1,500,000
会議会合費					30,000	3,500,000	900,000	4,430,000
租税公課		360,000		360,000	4,050,000		90,000	4,500,000
法人税・地方税等					300,000			300,000
広告(販売)費					400,000			400,000
交際費					400,000		2,400,000	2,800,000
雑費	750,000	750,000		1,500,000	500,000	500,000		2,500,000
経常費用計	7,443,000	5,963,000	1,451,000	14,857,000	51,714,000	4,770,000	4,009,000	75,350,000
当期経常増減額	-4,143,000	-5,263,000	-1,451,000	-10,857,000	17,236,000	-1,970,000	-3,959,000	450,000

【平成 31 年 3 月 31 日現在】

(理事=平成 30 年 5 月 25 日選任)

(監事=平成 28 年 5 月 26 日選任)

一般社団法人 奈良県経済倶楽部 役員名簿

【理事】

会 長 菊池 攻 (代表理事)

相談役 奥村 俊夫

副会長 豊澤 安男 (代表理事)

〃 箕輪 尚起、 竹中 史郎

理 事 船内 達夫、 辰巳 清、 木村 賢一、
打谷 久義、 小鍛冶正明、 紺木 久彌、
川崎 祥記、 松田 英志、 西窪 正男、
横田 敦子 (事務局長)

【監事】

監 事 岡本 善英、 若林 清、 野崎 善男

【顧問】

今川 啓二

【運営委員】

海保 和孝、	出口 武男、	上田 裕巳、
岡村 元嗣、	津山 初雄、	沢井 啓祐、
丹波 良子、	安田 泰介、	吉田 淳一、
竹安 博三、	前川 佳央、	原田美代子、
吉川 晃司、	中野 重宏、	藤岡 喜典、
小山 新造、	小林 茂樹、	吉住 秀、
黒川 莊次、	中島 庸介、	豊澤 孝彦
近東 宏佳、	麴谷 展、	小西 惠美、
桐山 知也		

(事務局) 次長・安田 俊也、 池田 香織